

- 問1 江戸時代のいわゆる「鎖国」体制下において、幕府は海外情報を独占するために、来航を許可していたオランダの商館長にある文書を提出させていました。当時の国際情勢を幕府が把握する上で極めて重要な役割を果たした、この報告書の名称を次の中から選びなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 日本風俗備考 2. オランダ風説書 3. ハリスの日記 4. 解体新書
- 問2 江戸幕府が大名を統制するために出した法令の内容として、「文武弓馬の道、専ら相嗜むべき事」という学問や武芸への専念を求める条文や、城の構築禁止、許可のない婚姻の禁止などを定めたものの名称として正しいものはどれですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 武家諸法度 2. 土農工商の法 3. 禁中並公家諸法度 4. 御成敗式目
- 問3 日本列島の南西、現在の沖縄県を中心とした地域における、江戸時代の対外関係や状況について述べた文として正しいものを選びなさい。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 対馬藩を通じて朝鮮との国交を回復し、将軍の代替わりごとに通信使を受け入れた 2. 松前藩を仲介役としてアイヌの人々と交易を行い、北方の産物を全国に流通させた 3. 長崎に設置された出島において、オランダや清との限定的な貿易を幕府直轄で行った 4. 薩摩藩の支配を受けながらも、中国の清とも通交し、独自の文化や外交を維持した
- 問4 徳川吉宗が長崎貿易の立て直しを図る際、金や銀の海外流出を抑えるための代わりの輸出品として、いりこ・干しあわび・ふかひれなどの海産物の生産が奨励されました。これらを依に詰めて輸出したことからは何と呼ばれますか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. 俵物 2. 生糸 3. 朱印状 4. 蔵物
- 問5 江戸幕府の統治体制において、将軍の直属として幕政全般を統轄し、常設の最高責任者として複数名による合議制で運営された役職を選択してください。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
1. 管領 2. 執権 3. 内大臣 4. 老中
- 問6 江戸の市街地において、武家地が面積の半分以上という極めて広い範囲を占めていた背景として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)
1. 参勤交代の制度により、全国の大名家やその家臣が江戸に居住するための膨大な屋敷が必要となったため 2. 江戸幕府がキリスト教を禁止したため、仏教の寺院や神社を江戸城の周囲に集中的に配置したため 3. 商品経済の発展により、全国から集まった商人が大規模な倉庫群を江戸城の周辺に建設したため 4. 鎖国政策の下で、長崎から移住してきたオランダ人や中国人の居住地を確保する必要があったため
- 問7 江戸幕府が、多くのヨーロッパ諸国との交流を禁じる鎖国体制を築く中で、オランダに対してのみ長崎の出島での貿易を継続させた歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. オランダはキリスト教の布教を行わず、貿易のみを目的としていたから。 2. オランダ人が日本の生活習慣を完全に受け入れ、出島以外での居住も許可されていたから。 3. オランダが日本への軍事援助を約束し、幕府の軍事力を支えていたから。 4. オランダが世界最大の銀の産出国であり、日本の通貨制度を維持するために不可欠だったから。
- 問8 江戸時代、日本海沿岸から下関を経由して瀬戸内海に入り、各地の産物を大阪へと運んだ海上交通路を何と言いますか。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
1. 南蛮航路 2. 東まわり航路 3. 北前航路 4. 西まわり航路
- 問9 江戸幕府がキリスト教の布教防止と貿易管理を目的として長崎に建設した人工島で、後に平戸から商館が移され、西洋への窓口となった場所を何と言いますか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 松前 2. 琉球 3. 対馬 4. 出島
- 問10 江戸時代の藩の財政において、参勤交代がもたらした経済的な状況を説明したものとして正しいものはどれですか。支出の内訳において、領地と江戸の往復に関わる経費や、江戸での滞在費が非常に高い割合を占めていた当時の実態に基づき選びなさい。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 往復の費用や江戸での出費が藩の大きな経済的負担となり、財政を立て直すための改革が必要不可欠となった。 2. 江戸での滞在期間が短縮される傾向にあったため、藩の財政における江戸関連費用の割合は時代とともに減少した。 3. 参勤交代によって地方の特産物が江戸へ流入したため、藩の財政は常に黒字を維持することが可能であった。 4. 幕府から参勤交代の補助金が支給されていたため、江戸での生活は大名の経済的な特権となっていた。
- 問11 1600年に徳川家康が関ヶ原の戦いに勝利してから、1853年にペリーが来航するまでの江戸時代において、それまで娯楽的な要素が強かった文芸を、高い芸術性を持つ文学へと昇華させた人物とその活動の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 高知県公立入試 類似)
1. 観阿弥・世阿弥による能の集大成 2. 千利休による茶の湯の形式の確立 3. 芥川龍之介による近代小説の執筆 4. 松尾芭蕉による俳諧の芸術化
- 問12 18世紀後半以降の藩政改革について述べた文として、当時の状況に合致する適切なものはどれですか。なお、当時の資料には、藩の経済状況を改善するために、藩独自の紙幣を発行したり、武士への支給を減らしたりした記録が残されています。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
1. 参勤交代の江戸滞在期間を半分にすることで、藩から幕府へ米を献上させる制度を導入して財政を改善した。 2. 市場の関所を撤廃して誰でも自由に商売ができるようにし、商人の税を免除することで領内の流通を活発にした。 3. 外国との貿易を藩が直接行うことで利益を得るため、長崎の出島を藩の直轄地として管理した。 4. 藩独自の紙幣である藩札を発行したり、家臣に与える俸禄を削減したりして、支出を抑えつつ財政を補った。
- 問13 飛鳥時代から江戸時代にかけて、日本史の転換点となった4人の人物（天武天皇、平清盛、北条時宗、水野忠邦）を、活躍した時期が古い順に並べた組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 岩手県公立入試 類似)
1. 平清盛 → 天武天皇 → 北条時宗 → 水野忠邦 2. 天武天皇 → 北条時宗 → 平清盛 → 水野忠邦 3. 天武天皇 → 平清盛 → 水野忠邦 → 北条時宗 4. 天武天皇 → 平清盛 → 北条時宗 → 水野忠邦
- 問14 日本では松平定信による寛政の改革が進められていた18世紀後半、ヨーロッパでは「人間は、自由かつ権利において平等なものとして生まれ、生存する」という内容の人権宣言が発表され、国王を倒して近代市民社会を築こうとする動きが起こりました。この歴史的事実を何と言いますか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. 名誉革命 2. 南北戦争 3. 宗教改革 4. フランス革命

答え合わせ・解説

問1	答え 2 オランダ風説書	幕府は情報の管理を徹底するため、オランダ商館長が長崎に来航するたびに、世界の政治・社会情勢をまとめた報告書を提出させました。これが「オランダ風説書」です。これにより、幕府は鎖国体制を維持しながらも、近隣諸国の動向やヨーロッパの情勢を把握することが可能となっていました。
問2	答え 1 武家諸法度	武家諸法度は、徳川家康が起草を命じ、二代将軍秀忠の代に初めて発布された大名向けの基本法です。三代将軍家光の時代には、参勤交代の義務化などが書き加えられ、幕府による大名統制の基盤となりました。禁中並公家諸法度は天皇や公家を対象としたものであり、御成敗式目は鎌倉時代に制定された武士のための法律です。
問3	答え 4 薩摩藩の支配を受けながらも、中国の清とも通交し、独自の文化や外交を維持した	琉球王国は、地理的に九州の南方に位置し、17世紀初めに薩摩藩に服属しました。しかし、形式上は独立した王国として扱われ、中国（清）との冊封・進貢関係も継続しました。このため、日本と中国の両方の文化の影響を受けながら、独自の伝統文化を発展させていきました。他の選択肢は、それぞれ北方（アイヌ）、対馬（朝鮮）、長崎（オランダ・清）に関する説明です。
問4	答え 1 俵物	江戸時代、幕府は海外貿易による金銀の流出を抑制するため、貴金属に代わる輸出品の確保を急ぎました。徳川吉宗は、当時の中華料理の食材として清（中国）で高く評価されていた海産物を「俵物」としてブランド化し、これらを積極的に輸出することで貿易バランスの改善を図りました。これは享保の改革における重要な対外経済政策の一つです。
問5	答え 4 老中	江戸幕府では、将軍を補佐する最高職として臨時職の大老が置かれることもありましたが、常設の最高職は老中でした。老中は通常4～5名が任命され、月番制（交代制）による合議で重要事項を決定することで、権力の集中を防ぎつつ安定した政治運営を行いました。執権は鎌倉幕府、管領は室町幕府の役職であり、幕府ごとに補佐役の名称が異なる点に注意が必要です。
問6	答え 1 参勤交代の制度により、全国の大名やその家臣が江戸に居住するための膨大な屋敷が必要となったため	江戸の土地利用の背景には、幕藩体制を維持するための重要な制度が関わっています。参勤交代によって全国から約300もの大名が江戸に集まり、それぞれが上屋敷・中屋敷・下屋敷といった複数の広大な屋敷を構えました。また、そこに付き従う膨大な数の家臣団も江戸に定住したため、江戸は世界でも類を見ない巨大な軍事都市・政治都市としての性格を持つようになり、武家地が都市面積の大部分を占める結果となりました。
問7	答え 1 オランダはキリスト教の布教を行わず、貿易のみを目的としていたから。	当時のヨーロッパ諸国の中で、スペインやポルトガルはカトリックの布教を伴う交易を行っていましたが、プロテスタントの国であるオランダは布教よりも貿易の利益を優先する姿勢を示しました。幕府はキリスト教が幕藩体制を脅かすことを恐れていたため、布教活動を行わないオランダを貿易相手として選び、長崎の出島という限定された場所で厳重な管理のもと交流を続けたのです。
問8	答え 4 西まわり航路	江戸時代、河村瑞賢によって整備されたこの航路は、東北や北陸の米や特産物を大阪へ運ぶ重要なルートとなりました。この航路の発展により、大阪は全国の水産物が集まる経済の中心地として繁栄しました。
問9	答え 4 出島	江戸幕府は長崎に「出島」を建設し、ポルトガル人を隔離したのち、平戸にあったオランダ商館をここに移しました。これにより、出島は西洋との唯一の貿易統制の窓口となりました。
問10	答え 1 往復の費用や江戸での出費が藩の大きな経済的負担となり、財政を立て直すための改革が必要不可欠となった。	江戸時代、各藩にとって参勤交代による支出は避けられない義務であり、財政を圧迫する最大の要因の一つでした。特に、参勤交代の行列を維持する往復の費用や、政治・社交の場となる江戸での出費は莫大なものでした。このため、多くの藩では武士の給料を削減したり、特産品の専売化を進めたりするなど、厳しい財政改革（藩政改革）を余儀なくされました。商業が衰退したわけではなく、むしろ江戸を中心とした貨幣経済が浸透する中で、藩が経済的な苦境に立たされたという因果関係が重要です。
問11	答え 4 松尾芭蕉による俳諧の芸術化	江戸時代中期（元禄時代）に活躍した松尾芭蕉は、それまで言葉遊びや滑稽さを重視していた「俳諧」に、精神性や自然の美を盛り込むことで、芸術性の高い文学へと発展させました。観阿弥・世阿弥は室町時代、千利休は安土桃山時代、芥川龍之介は明治から大正時代にかけての人物であり、江戸時代の文化とは区別されます。
問12	答え 4 藩独自の紙幣である藩札を発行したり、家臣に与える俸禄を削減したりして、支出を抑えつつ財政を補った。	財政難に陥った諸藩は、特産物の専売だけでなく、さまざまな手段で支出を減らし、収入を確保しようとしていました。金銀などの貨幣が不足したため、藩内でのみ通用する「藩札」を発行して経済を回したり、家臣に支払う給与（俸禄）を強制的に差し引く「借り上げ（俸禄削減）」を行ったりして、危機を乗り切ろうとしました。「上げ米の制」は徳川吉宗が幕府の財政再建のために行ったものであり、藩政改革の一般的な説明としては適しません。
問13	答え 4 天武天皇 → 平清盛 → 北条時宗 → 水野忠邦	天武天皇は7世紀（飛鳥時代）に壬申の乱を経て即位し、律令国家の基礎を固めました。平清盛は12世紀（平安時代末期）に武家として初めて太政大臣となり、武士の政権を樹立しました。北条時宗は13世紀（鎌倉時代）に執権として元（モンゴル帝国）の襲来に対処しました。水野忠邦は19世紀（江戸時代後期）に老中として天保の改革を行い、幕府の権威回復に努めました。
問14	答え 4 フランス革命	1789年に始まったフランス革命では、啓蒙思想の影響を受けて「人権宣言」が採択され、絶対王政を倒して自由で平等な市民社会を目指す動きが加速しました。日本ではこの時期、江戸幕府が厳しい儉約や風紀の取り締まりを行う寛政の改革を実施していました。